

## 第6回天神川フォトコンテストの入賞作品発表

平成16年12月15日(水)に倉吉市内において、第6回天神川フォトコンテスト表彰式を開催いたしました。今年は各部門に55点(32名)の魅力あふれる作品が寄せられ、審査委員の厳正なる審査の結果、15点の入選作品を選定しました。

**天神川フォトコンテストとは**  
天神川流域の美しい四季とそこに生活する人々の姿をとらえた作品をとおして、流域の方々に川に関心を持っていただくことを目的として、平成11年から実施しています

主催：天神川フォトコンテスト実行委員会(天神川流域会議、鳥取県中部総合事務所県土整備局、倉吉市、湯梨浜町、三朝町、関金町、北条町、(社)中国建設弘済会、国土交通省倉吉河川国道事務所)  
後援：(株)山陰フジカラー

### 一般Aの部



コメント  
だれもない堤防、さわやかな秋の光の中で  
の練習がとても印象的でシャッターを切りまし  
た。

講評(徳吉雅人/審査委員)  
土手の上で、打楽器の練習をする女生徒を、  
望遠系レンズ利用で前後のボケを巧みに利用  
して表現した秀作です。手元のバチのブレが  
効果的に全体の動きを静かに伝えてしてくれ  
ています。又、構図の撮り方、シャドー部の処理、  
ともに表現力豊で、河原のさわやかな空気を  
この写真を見る私たちへ伝えてくれ、今回のコ  
ンテストの中では特出した作品でした。

金賞『秋の光の中で』  
山脇賢治



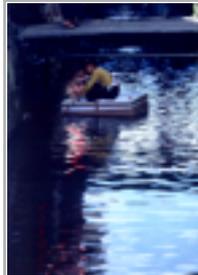
銀賞『白い小鹿渓谷』  
上田福美雄



銀賞『夏宵の火祭り』  
竹歳育世



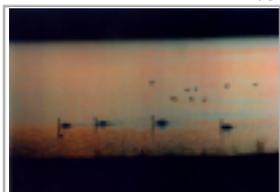
銅賞『天神川「若者の拠点」』  
小谷元伸



銅賞『おっと危ない』  
山田秀之



銅賞『晩秋の小鴨川』  
生田幹仁



佳作『早暁の鳥』  
伊東晴美



天神川流域会議賞『好日』  
山本嘉美

### 一般Bの部



入賞『天神川の秋』  
牧野幹代



入賞『鮭の稚魚放流の日』  
西谷照子



佳作『清流の主』  
光村太一



入賞『ああ気持ちいい!!』  
山崎結



天神川流域会議賞  
『天神川源流から若杉山へ』  
村上瑞枝

### 小・中・高校生の部



入賞『春の川』  
牧原勇斗



入賞『ハクチョウの川』  
藤井優希



入賞作品は天神川流域会議のホームページ  
(<http://www.kurayoshi-mlit.go.jp/tenjin/>)  
で公開しています

## 流域の情報紹介

### 第9回天神川凧あげ大会を開催します

天神川の冬の風物詩である天神川凧あげ大会を今年も開催します。天神川凧あげ大会は、「凧のように地域に活力が満ちて舞い上がるように！」との願いを込めて始められました。多くの方々に参加していただき、凧あげを楽しんでいただきたいと思います。



日時：3月27日(日) 10:00~14:00  
※雨天中止  
開催場所：天神川竹田橋左岸河川敷(倉吉市東巖城町)  
内容：(1)大凧あげ※参加希望者は3/4までに申込みが必要です  
(2)子ども凧あげ  
(3)倉吉イカ凧の配布(先着200名)  
(4)豚汁無料サービス(先着300名)  
(5)有料飲食コーナー  
主催：天神川凧あげ大会実行委員会  
問合せ先：天神川改修促進期成同盟会事務局(倉吉市建設課内)  
TEL (0858) 22-8169  
FAX (0858) 22-8179

### 天神川流域一斉清掃を実施します

今年も天神川の河川敷の一斉清掃を行います。天神川流域の市町が協力して、一体となって美しい天神川を守って行きたいと思っております。皆様のご協力をお願いします。  
日時：4月10日(日) 7:00~  
※小雨決行  
場所：天神川水系の堤防、河川敷  
その他：ごみ袋、軍手、タオルは当日配布します  
問合せ先：第7回天神川流域一斉清掃実行委員会事務局(倉吉河川国道事務所河川管理課)  
TEL (0858) 26-6221

### 天神川の名前の由来

国土交通省倉吉河川国道事務所調査設計第一課

大昔の天神川は、本川と小鴨川が別々に日本海へ注いだり、東郷池に注いだり、橋津付近で日本海へ注いだり、と乱流を繰り返していました。この流れが現在のようになったのは、元文年間(1736~40)の河口開削工事によるもので、「天神川変遷略図」によると掘割を東村勘右衛門が設計し、米村所平が施工したとされています。

これは北条町江北の北野神社(天神さん)がある天神山から、東の湯梨浜町長瀬へ続く、通称「石山」と呼ばれた安山岩の岩を撤去して今日の流路を作ったもので、この時以降天神山の名から天神川と呼ばれるようになったとされています。



北野神社付近



なつたと言われています。なお「鳥取県郷土史」によれば、寛文年間(1662~72)にも郡代由宇勘平によって長瀬の東を流れていた天神川を現在の河道に移したとありますが、この工事と元文年間の河口開削工事との関係は不明です。



天神川の河道変遷

### 探鳥会を開催します

天神川河口部において探鳥会を開催します。天神川流域は比較的良好な自然環境が保たれている地域であり、貴重な野生生物の生息が数多く確認されています。特に河口部の汽水域(注：河川の真水と海の塩水が混じり合う水域)はコアジサシやコハクチョウなど多種多様な鳥類が飛来する貴重な地域となっています。この時期になると、天神川河口にはシギ・チドリ類が数多く見られます。



日時：4月17日(日) 8:00~11:00  
集合場所：天神川河口右岸公園駐車場(湯梨浜町長瀬)  
服装等：ハイキングスタイル、雨具  
その他：双眼鏡をお持ちでない方は前もって連絡して下さい。貸し出し用の図鑑を希望の方は現地でお貸しします。  
問合せ先：日本野鳥の会鳥取県支部河嶋卓夫  
TEL (0858) 26-1688

### 流域会議ホームページ開設のお知らせ

天神川流域会議のホームページを開設しました。流域会議からのお知らせや地域の情報などについて、インターネットの即時性を活用した情報を提供していきたいと考えています。アドレスは以下のとおりです。皆様のアクセスをお待ちします！  
<http://www.kuravoshi-mlit.go.jp/teniin/>

### 天神川流域ウォークを実施しました

平成16年10月24日に「第4回天神川流域ウォーク」を実施しました。天神川流域ウォークは、流域住民の皆さんに自らの足で歩きながら天神川のことを知っていただくことを目的として、平成13年から毎年実施しています。今年是一般から応募していただいた40名の方々と、台風一過の秋晴れのもと、天神川源流域の若杉山へ登りました。



### 〇〇〇 事務局だより 〇〇〇

第8号の発行が昨年2月でしたから約1年ぶりの発行となります。不定期発行とはいえ、間隔が開き過ぎて、関係者の皆様にはご心配をおかけしました。今後は計画的な発行を目指しますので、よろしく願います。第10号の発行は8月を予定しています。

#### おわび

天神川流域だより第8号に掲載した「第5回天神川フォトコンテスト入賞作品発表」におきまして、一般Aの部金賞入選作品の撮影者名と作品名に漏れがありました。

お詫びいたしますとともに、右のとおり訂正させていただきます。



金賞『冬の気配』  
牧原昭文